

サービス推進室では、医療安全に関する情報を収集し、看護業務で役立つポイント等を付加して提供しています。点検ツールとしてお役立てください。

No.1

日本医療機能評価機構 医療安全情報No.167 2020年10月に、抗リウマチ剤（メトレキサート）の過剰投与についての注意喚起が出されています。本剤の取り扱いや患者への説明を振り返りましょう。

抗リウマチ剤として使用されるメトレキサート製剤は、休薬期間が必要な薬剤ですが、何らかの要因で連日服用となり骨髄抑制をきたす事例がたびたび発生し、日本医療機能評価機構¹⁾や医薬品医療機器総合機構²⁾で繰り返し注意喚起がなされています。その後も類似の事例が報告されているため、日本医療機能評価機構から「医療安全情報」(第3報)が発信されました。また、日本リウマチ学会の第61回報告書⁴⁾によると、当

日本医療機能評価機構 医療安全情報No.167

http://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_167.pdf

②日本リウマチ学会メトレキサートを服用する患者さんへ第3版

https://www.ryumachi-jp.com/pdf/mtx_2020.pdf

《引用・参考資料について》

- 1) 日本医療機能評価機構 医療安全情報No.167 2020年10月「抗リウマチ剤（メトレキサート）の過剰投与に伴う骨髄抑制（第3報）」(2020年11月17日検索)
http://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_167.pdf